



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 資生堂

コード番号 4911 URL <http://www.shiseido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 末川 久幸

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 宮坂 明宏

TEL 03-3572-5111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (決算補足説明資料は平成24年1月31日(火)に当社ホームページに掲載いたします。)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	490,704	0.8	26,748	5.5	26,975	6.0	5,774	△35.9
23年3月期第3四半期	486,973	4.8	25,360	△22.3	25,442	△24.1	9,010	△62.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △8,400百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △14,611百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	14.51	14.50
23年3月期第3四半期	22.65	22.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	690,442	291,565	40.4
23年3月期	739,120	320,127	41.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 278,598百万円 23年3月期 307,269百万円

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)の適用により、平成23年3月期の連結財務諸表を遡及処理しております。詳細については、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
24年3月期	—	25.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	680,000	1.4	40,000	△10.0	40,000	△10.1	17,000	32.9	42.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	400,000,000 株	23年3月期	400,000,000 株
24年3月期3Q	2,018,176 株	23年3月期	2,052,792 株
24年3月期3Q	397,968,760 株	23年3月期3Q	397,841,568 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、資生堂の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、事実の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
(参考情報) 本社・子会社の所在地別の状況及び海外売上高	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 追加情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の国内における景況感は、東日本大震災後の落ち込みを経て緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、急激な円高の進行などにより先行き不透明感が強まりました。消費マインドは引き続き低迷し、化粧品市場もマイナス成長となりました。一方、海外では（海外連結子会社は平成23年1月1日～平成23年9月30日）、欧米の化粧品市場が緩やかながらも成長を継続したことに加え、中国などアジア地域の化粧品市場も高い成長を継続しました。

こうした中、当社の第3四半期累計期間の連結売上高は、前年同期比0.8%増の4,907億円となりました。国内化粧品事業においては、カウンセリング化粧品はデパートにおける高価格帯化粧品が堅調に推移し、トイレットリーも12月にコミュニケーションを刷新したヘアケアブランド「TSUBAKI」の貢献などにより前年を上回りましたが、セルフ化粧品の苦戦もあり、事業全体の売上高は前年同期比3.3%減の2,603億円となりました。一方、グローバル事業においては、中国が好調を維持したこと、欧米でグローバルブランド「SHISEIDO」が着実に伸長したことに加え、欧州でフレグランス、米州でメーキャップブランド「NARS」がともに好調に推移したことなどから、売上高はすべての地域で前年を上回り、前年同期比6.3%増の2,239億円となりました。

営業利益は、成長に向けた積極的なマーケティング投資を実施したものの、前年に計上したベアエッセンシャルの企業結合に伴う一時的な売上原価の増加がなくなったこともあり、前年同期比5.5%増の267億円となりました。経常利益は、前年同期比6.0%増の270億円となりました。四半期純利益は、税制改正により繰延税金資産及び繰延税金負債を計上する法定実効税率が変更されることに伴い法人税等調整額が約30億円増加したため、前年同期比35.9%減の58億円となりました。

【連結】

(百万円)

区 分	当第3四半期 (累計)	構成比	前第3四半期 (累計)	構成比	増 減	増減率
売 上 高						
国内化粧品事業	260,319	53.1%	269,199	55.3%	△8,879	△3.3%
グローバル事業	223,909	45.6%	210,684	43.3%	13,225	6.3%
その他	6,474	1.3%	7,089	1.4%	△614	△8.7%
合 計	490,704	100.0%	486,973	100.0%	3,731	0.8%

国内売上高	280,068	57.1%	287,116	59.0%	△7,048	△2.5%
海外売上高	210,635	42.9%	199,856	41.0%	10,779	5.4%

区 分	当第3四半期 (累計)	売上比	前第3四半期 (累計)	売上比	増 減	増減率
営 業 利 益						
国内化粧品事業	24,444	9.3%	25,299	9.4%	△855	△3.4%
グローバル事業	1,261	0.6%	△1,295	△0.6%	2,557	-
その他	1,030	10.1%	1,341	11.3%	△311	△23.2%
消去又は全社	11	-	14	-	△2	-
合 計	26,748	5.5%	25,360	5.2%	1,387	5.5%
経 常 利 益	26,975	5.5%	25,442	5.2%	1,532	6.0%
四半期純利益	5,774	1.2%	9,010	1.9%	△3,235	△35.9%

※売上比はセグメント間の内部売上高を含めた売上に対する比率

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期に発生した税制改正の影響などを鑑み、当期純利益のみ前回予想（平成23年10月31日発表）を変更しております。その結果、平成24年3月期通期の業績は、連結売上高6,800億円（前期比1.4%増）、営業利益400億円（同10.0%減）、経常利益400億円（同10.1%減）、当期純利益170億円（同32.9%増、前回予想210億円）と見通しております。なお、当通期見通しは、年間の主な為替レートを、80円／米ドル、110円／ユーロ、12.5円／中国人民元で策定しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（見本品・販促物の会計処理の変更）

当社グループの米州子会社における、店頭販売活動に関する見本品・販促物の会計処理は、従来、取得時に資産計上し、顧客へ出荷した時点で費用処理しておりましたが、グループ内の会計処理の統一を図るために、当第1四半期連結会計期間より取得時費用処理に変更しました。

なお、当該会計方針の変更に伴う、前第3四半期連結累計期間の損益に与える影響額は、たな卸資産に含まれる見本品・販促物残高がほぼ一定であり、各期末残高の差額の重要性が高くないことから、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に反映しておりません。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は1,064百万円減少しております。

（潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定方法の変更）

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業に提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間並びに当第1四半期連結累計期間は四半期純損失であり、各四半期連結累計期間に係る潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額に影響がないことから、当第1四半期連結累計期間において当該注記を省略しております。

また、これらの会計基準等を適用したことにより、前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額に及ぼす影響は軽微であることから、遡及処理は行っておりません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

(参考情報) 本社・子会社の所在地別の状況及び海外売上高

【本社・子会社の所在地別売上高】

(百万円)

区 分	当第3四半期 (累計)	構成比	前第3四半期 (累計)	構成比	増 減	増減率
国 内	281,043	57.3%	287,727	59.1%	△6,683	△2.3%
米 州	63,737	13.0%	61,690	12.7%	2,046	3.3%
欧 州	64,619	13.2%	60,871	12.5%	3,747	6.2%
アジア・オセアニア	81,303	16.5%	76,683	15.7%	4,620	6.0%
在 外 計	209,660	42.7%	199,245	40.9%	10,414	5.2%
合 計	490,704	100.0%	486,973	100.0%	3,731	0.8%

【本社・子会社の所在地別営業利益】

(百万円)

区 分	当第3四半期 (累計)	売上比	前第3四半期 (累計)	売上比	増 減	増減率
国 内	12,138	4.0%	12,268	4.0%	△130	△1.1%
米 州	4,653	6.5%	△1,215	△1.7%	5,869	-
欧 州	4,372	6.5%	5,363	8.4%	△991	△18.5%
アジア・オセアニア	4,597	5.6%	6,897	9.0%	△2,300	△33.4%
在 外 計	13,623	6.1%	11,045	5.2%	2,578	23.3%
消去又は全社	985	-	2,045	-	△1,059	-
合 計	26,748	5.5%	25,360	5.2%	1,387	5.5%

【海外売上高】

(百万円)

区 分	当第3四半期 (累計)	構成比	前第3四半期 (累計)	構成比	増 減	増減率	外貨増減率
米 州	66,374	13.5%	63,603	13.1%	2,771	4.4%	15.2%
欧 州	59,165	12.1%	55,718	11.4%	3,447	6.2%	10.9%
アジア・オセアニア	85,095	17.3%	80,534	16.5%	4,560	5.7%	11.2%
在 外 計	210,635	42.9%	199,856	41.0%	10,779	5.4%	12.4%

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	90,006	53,751
受取手形及び売掛金	103,002	93,295
有価証券	15,051	30,267
たな卸資産	65,850	75,677
繰延税金資産	27,318	16,575
その他	12,924	21,886
貸倒引当金	△938	△896
流動資産合計	313,215	290,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	160,045	157,537
減価償却累計額	△98,605	△98,176
建物及び構築物（純額）	61,439	59,360
機械装置及び運搬具	82,166	80,189
減価償却累計額	△71,084	△70,162
機械装置及び運搬具（純額）	11,082	10,026
工具、器具及び備品	54,677	54,532
減価償却累計額	△36,825	△36,866
工具、器具及び備品（純額）	17,852	17,666
土地	33,490	33,539
リース資産	9,817	9,424
減価償却累計額	△5,285	△5,375
リース資産（純額）	4,532	4,049
建設仮勘定	2,823	3,425
有形固定資産合計	131,221	128,068
無形固定資産		
のれん	94,122	84,643
リース資産	348	649
商標権	42,628	40,163
その他	48,955	45,777
無形固定資産合計	186,054	171,233
投資その他の資産		
投資有価証券	27,515	25,845
前払年金費用	24,560	21,970
長期前払費用	9,743	9,054
繰延税金資産	19,577	18,074
その他	27,366	25,772
貸倒引当金	△133	△133
投資その他の資産合計	108,628	100,583
固定資産合計	425,904	399,885
資産合計	739,120	690,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,771	43,995
短期借入金	5,595	10,606
1年内返済予定の長期借入金	8,509	5,752
リース債務	2,256	1,982
未払金	37,980	35,665
未払法人税等	12,214	8,011
返品調整引当金	11,447	9,571
賞与引当金	11,549	6,507
役員賞与引当金	373	345
危険費用引当金	764	501
災害損失引当金	922	—
繰延税金負債	25	29
その他	24,263	24,012
流動負債合計	159,676	146,982
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	88,337	82,726
リース債務	2,818	2,829
退職給付引当金	41,285	42,065
債務保証損失引当金	350	350
環境対策引当金	495	488
繰延税金負債	29,165	27,521
その他	6,864	5,912
固定負債合計	259,316	251,894
負債合計	418,993	398,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,506	64,506
資本剰余金	70,258	70,261
利益剰余金	231,336	217,177
自己株式	△3,874	△3,808
株主資本合計	362,226	348,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	△883
為替換算調整勘定	△55,040	△68,654
その他の包括利益累計額合計	△54,956	△69,538
新株予約権	590	652
少数株主持分	12,267	12,315
純資産合計	320,127	291,565
負債純資産合計	739,120	690,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	486,973	490,704
売上原価	124,555	116,818
売上総利益	362,417	373,885
販売費及び一般管理費	337,056	347,137
営業利益	25,360	26,748
営業外収益		
受取利息	478	570
受取配当金	664	795
持分法による投資利益	45	—
受取家賃	698	676
補助金収入	472	497
その他	984	734
営業外収益合計	3,343	3,275
営業外費用		
支払利息	1,617	1,394
持分法による投資損失	—	69
為替差損	569	795
その他	1,073	788
営業外費用合計	3,261	3,048
経常利益	25,442	26,975
特別利益		
固定資産売却益	551	900
投資有価証券売却益	2	2
特別利益合計	553	902
特別損失		
減損損失	101	—
固定資産処分損	1,169	876
投資有価証券売却損	2	258
投資有価証券評価損	333	67
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	831	—
買収関連費用	1,256	—
特別損失合計	3,695	1,201
税金等調整前四半期純利益	22,300	26,675
法人税、住民税及び事業税	9,059	7,708
法人税等調整額	2,691	12,004
法人税等合計	11,750	19,713
少数株主損益調整前四半期純利益	10,550	6,962
少数株主利益	1,539	1,187
四半期純利益	9,010	5,774

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,550	6,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,129	△988
為替換算調整勘定	△23,989	△14,364
持分法適用会社に対する持分相当額	△43	△10
その他の包括利益合計	△25,162	△15,362
四半期包括利益	△14,611	△8,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,176	△8,806
少数株主に係る四半期包括利益	564	406

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。